

スーパーペーパークラフト

Vol.9

1/25 1992 FORD TAURUS WAGON Daytona

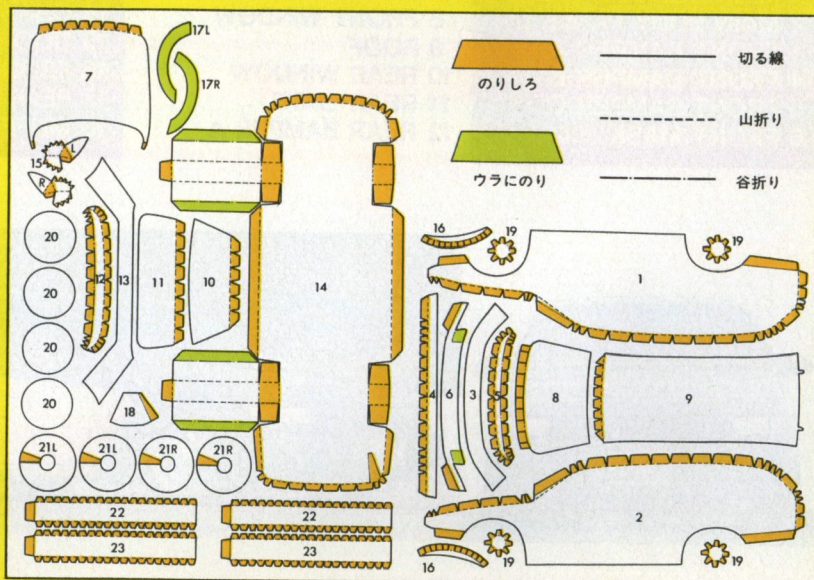
modeling & illustration/K. SHINOZAKI 篠崎均

このキットは紙で出来る最高のレベルで設計されています。完成写真や実車の写真をよく見て微妙なアールを目で盗みディテールまで表現してください。正確に組み立てるには各部の細かい作り方のイラストをよく見て、この説明書に書いてあること（特に折り目の部分）は確実に守ってください。焦らず1日くらいかけて作るのがポイントです。

今月のスーパーペーパークラフトはストチャレでおなじみのデイトナ・トラス号。コイツもプラモデルやミニカーがないモデルだから、キッチリ作って、アナタのペーパークラフトコレクションに加えて下さい。なお、モデルが完成した人は、写真を上手に撮って、ぜひぜひ編集部まで送って下さい。待ってま〜す！

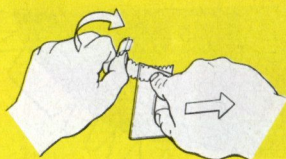
基本的な作り方

- 1 次のページのパーツを厚紙（ケント紙くらいの厚みがベスト）にカラーコピーする。もしくは厚紙にペーパーボンドで貼る。
 - 2 パーツを切り取り線に沿ってカットする。
 - 3 完成写真をもとにパーツにアールをつける。
 - 4 山折り、谷折りに沿って折り目をつける。山折りの場合はオモテ、谷折りの場合はウラにあらかじめカッターなどで軽くキズをつけておく。
 - 5 ボンドとテープを使って□の番号順に張り合わせていく。基本的に左右対称のパーツは中心から接着すること。
- 用意するもの／ハサミ、カッター、マジック、セロテープ、合成ゴム系接着剤、クリップ、定規、デイトナバックナンバーの実車資料など。



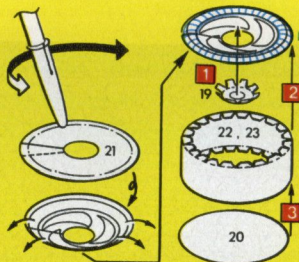
①基本となるアールのつけ方

片方の手でパーツを持ち上げながら、定規などを反対方向に滑らせる。仕上りのクオリティを大きく左右する作業ですから、こまめに行なって下さい。



②タイヤの作り方

完成写真をよく見てタイヤサイドに膨らみをつける。21R/Lのタイヤ部分にアールをつけるために、裏側から先の丸いペンキヤップなどで図のように強くこすって膨らみをつけるキッカケを作っておく。キッカケになる線を入れたら、まずスリ鉢状に接着してクリップなどではさんで10分程圧着。完全に乾いたら、その線に沿って折り返し、指でいねいに膨らみを付けながら形を整えていく。ホイールはノリしろが出ないように丁寧に。左右でホイールの向きが違うので注意して下さい。

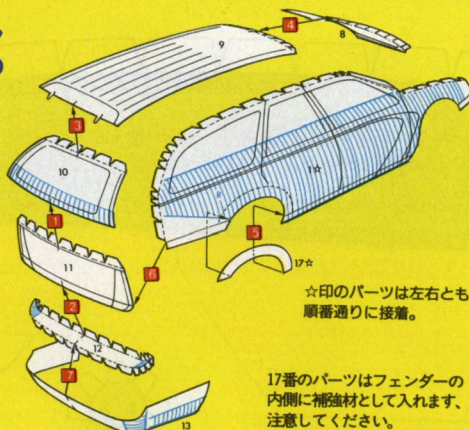


③単体パーツの作り方



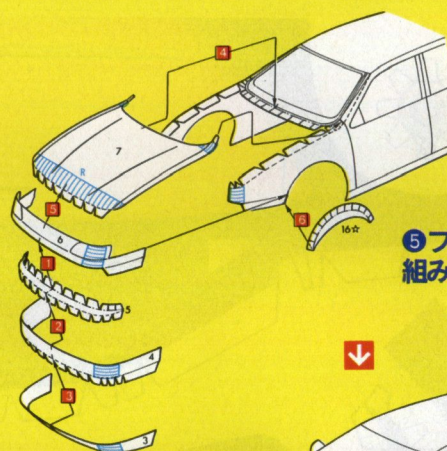
④リアセクション ／メインボディの 組み立て

メインボディとリアウインドウにはしっかりと大きなアールをつけてください。



☆印のパーツは左右とも順番通りに接着。

17番のパーツはフェンダーの内側に補強材として入れます、注意してください。



⑤フロントセクションの 組み立て

⑥フィニッシュ

各パーツの接着面やノリしろ、厚紙の裁断面が見える所は仕上がり後に、ボディカラーに合わせた絵の具やサインペンでスキマが目立たないように塗ると仕上がりがシャキッとします。最後にクリアスプレーなどを吹くと強度も出て、仕上がりは完璧です。

フェンダー付近のボディ裏側はマジックなどで黒く塗ってください。

タイヤは車高をキメながら接着してください。



お疲れさまでした。
TAURUS WAGON Daytona
ができたでしょ！！

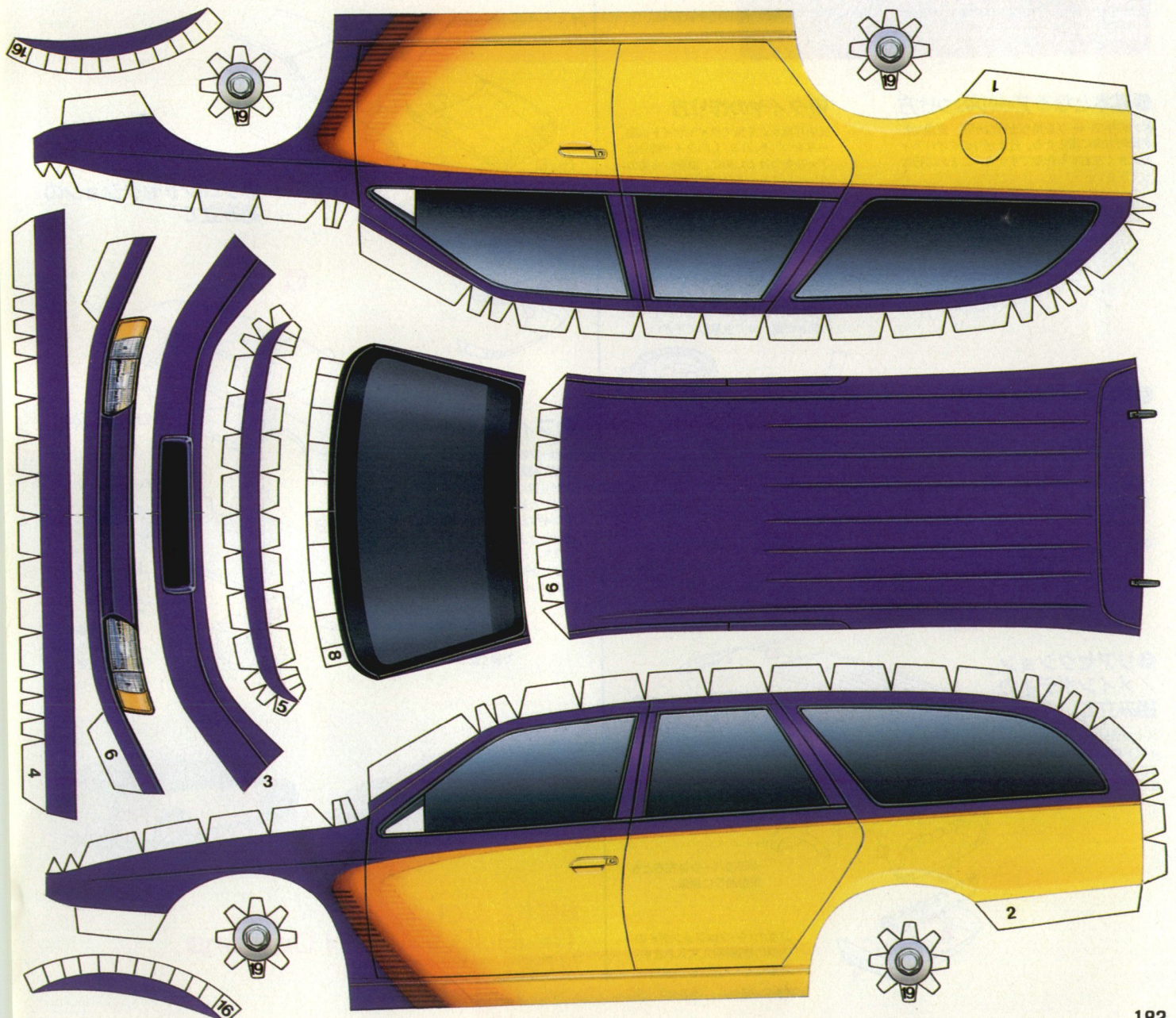
1992 FORD TAURUS WAGON Daytona

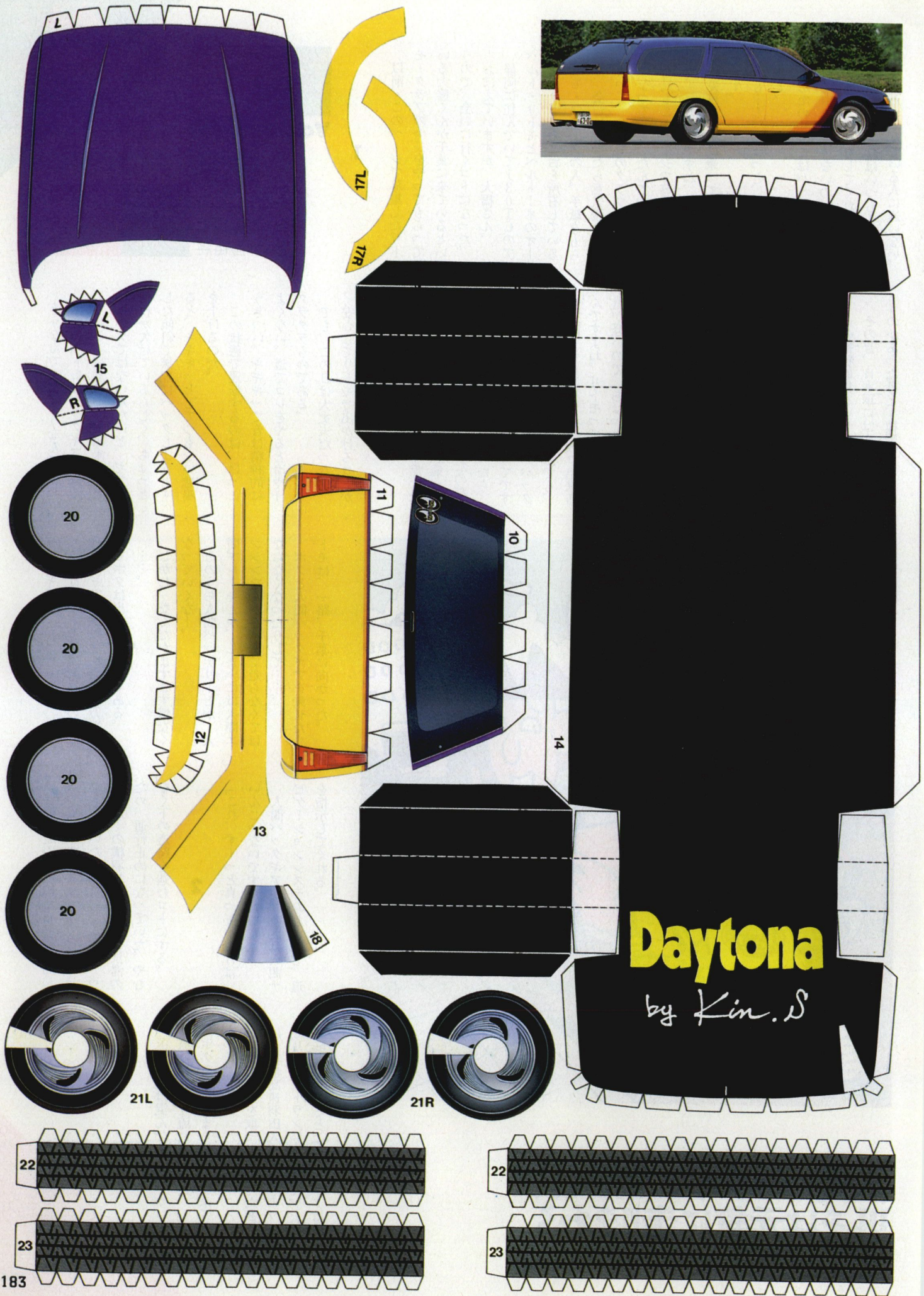
1 MAIN BODY PANEL R
2 MAIN BODY PANEL L
3 FRONT BUMPER A
4 FRONT BUMPER B
5 FRONT BUMPER C
6 FRONT MASK

7 FRONT HOOD
8 FRONT WINDOW
9 ROOF
10 REAR WINDOW
11 REAR GATE
12 REAR BUMPER A

13 REAR BUMPER B
14 CHASSIS BOTTOM
15 DOOR MILLER R/L
16 FRONT FENDER R/L
17 REAR INNER FENDER R/L
18 MUFFLER END

19 WHEEL CENTER
20 WHEEL INSIDE
21 WHEEL & TIRE SIDE R/L
22 FRONT TIRE TREAD
23 REAR TIRE TREAD





Daytona

by Kin.S